

沿革

板硝子協会は、1947年（昭和22年）9月1日わが国板ガラスメーカーの団体として設立。

2023年（令和5年）4月1日に一般社団法人 板硝子協会に改組。

現在、AGC（株）、日本板硝子（株）、セントラル硝子プロダクツ（株）の会員会社によって構成されています。

目的

わが国の板ガラス産業の健全な発展をはかり、
持続可能な社会の実現に貢献することを目的とします。

協会の体制

会長

島村琢哉 AGC株式会社 取締役 会長

副会長

森 重樹 日本板硝子株式会社 取締役代表執行役会長

副会長

入澤 稔 セントラル硝子プロダクツ株式会社 代表取締役社長

専務理事

伊東弘之 一般社団法人 板硝子協会 専務理事

常任理事

杉本直樹 AGC株式会社 執行役員

常任理事

宮之本昭二 日本板硝子株式会社 常務執行役員

常任理事

川北泰三 セントラル硝子プロダクツ株式会社 常務取締役

理事

鳴島孝至 AGC株式会社 執行役員

理事

小岐須智浩 日本板硝子株式会社 常務執行役員

理事

清水 正 セントラル硝子株式会社 代表取締役社長 執行役員

監事

粕谷俊郎 AGC 株式会社 常務執行役員

監事

楠瀬玲子 日本板硝子株式会社 執行役常務 兼 CFO

監事

宮内 徹 セントラル硝子プロダクツ株式会社 代表取締役 専務執行役員

〔2023年4月1日現在〕

会員一覧

AGC 株式会社 / 日本板硝子株式会社 / セントラル硝子プロダクツ株式会社